

輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：令和2年10月1日

スマートフォン決済サービス

PayPay との包括連携協定締結 キャッシュレス化推進に向けて



2020.9.30 静岡新聞（朝刊）

袋井市は、挑戦する人を応援します

第2期総合戦略（2020～2025）～抜粋～

挑戦2「しっかり稼ぐ」しごとづくりへの挑戦

新技術や地域資源の活用により生産性の向上と生活の豊かさを両立する「ふくろい」ならではの暮らしづくりの実現に挑む。

2-1 新たな産業と地域社会づくり

Society5.0やSDGsなど、社会や産業の変化を好機として、地域の課題解決と持続的な産業発展を実現するため、**地域内外の産学官連携等により、既存の事業活動等の効率化を図るとともに、新規・成長分野の開拓や新たな地域社会システムの革新に向けたチャレンジを進める。**

キャッシュレス化推進に向けて協定を結んだ原田市長（左）と渋谷中部ブロック長＝袋井市役所



袋井市とペイペイ提携 包括協定 キャッシュレス推進

袋井市は20日、キャッシュレス化の推進に向け、スマートフォン決済サービスの「PayPay（ペイペイ）」と包括連携協定を結んだ。同社との協定締結は県内では裾野市に続いて2例目。市民への普及のほか、商業、観光振興などに関する取り組みを柱とし、市内店舗への導入支援や導入後のサポートの充実、市の健康管理アプリで

ポイント交換などの連携を検討する。市は利便性の向上や新型コロナウイルス感染症拡大防止などの観点から、キャッシュレス化を進めていて、今年6月に市民課窓口における住民票などのオンラインで参加した同社営業本部の渋谷航平中部ブロック長は「さまざまな面で関係を強化していきたい」と応じた。

<協定内容>

市民へのキャッシュレス化の普及、商業振興、観光振興に関する取組みほか

<今後の展開>

- (1) 市内店舗等での利用拡大・定着
- (2) 市役所内のキャッシュレス対応窓口の拡大
- (3) 市の健康管理アプリ「2961(ふくろい)ウオーク」との連携（ポイントの交換先）に向けた検討



ソフトバンクグループ株式会社とソフトバンク株式会社ならびにヤフー株式会社の3社が共同出資する PayPay 株式会社のQRコード決済サービス。利用者は、事前にチャージした PayPay 残高、またはクレジットから決済手段を選択できる。PayPay 残高へのチャージは、銀行口座などからのオンラインでのチャージに加え、セブン銀行ATM などでも可能。